

ジュニア賞

民謡ゲーム

大恵 貴子 (小学6年生：兵庫県)

私は二年前から民謡を習っています。昔からたくさんの人に歌いつがれてきた民謡ですが、最近は民謡を歌う人も、知っている人も減ってきています。そこで、私の民謡の先生は少しでも多くの人に歌を知ってもらおうと、ボランティアで私達子どもに歌を教えてくださいました。

民謡は、人々の生活を歌にしたものが多く、地域によって様々です。ソーラン節は有名で、私も運動会でおどりました。しかし音楽の授業で民謡を習う時間は少なく、これでは世の中から民謡がなくなってしまうのではないかと不安です。そこで、ゲームにすれば子どもやわかい人が興味をもつのではないかと考えました。

- 1、まず子どもやわかい人が興味をもつように、かわいいキャラクターが民謡を歌っておどります。
- 2、その民謡が、どの地域の歌なのかをゲームで当てます。
- 3、歌詞の中には、昔の言葉が使われているので理解するのがむずかしいものがあります。それをゲームにして、意味を理解すれば覚えやすいです。
- 4、ゲームの中にはカラオケ機能もあります。点数が出ることで、もっと上手に歌いたい！と思うようになり、たくさん練習をして自然と歌を覚えられると思いました。

コロナで家に居る時間が増えました。そんな時に民謡ゲームで歌っておどれば、ストレス解消にもなるし、運動不足もなくせると思います。昔の歌を歌うことがはずかしいとか、今の歌のほうがカッコイイと思っている人に、ぜひ一度民謡を歌ってほしいです。

民謡を知れば、日本各地のことや、日本の歴史を知ることができます。日本の文化である民謡をなくさないように、一人でもたくさんの人が民謡を知って歌えるようになればうれしいです。